

令和7年10月10日

熱海土石流原因究明プロジェクトチーム  
清水 浩 様

松山市長 野志 克仁  
(公印省略)

## 公開質問状 について(回答)

2025年9月26日付で頂いた公開質問状について、  
別添のとおり回答します。

土砂災害に関すること  
開発建築部 公園管理課  
担当：金浦・西本（直通） 089-948-6546  
Eメール：kouen-kanri@city.matsuyama.ehime.jp

## 公開質問状 に対するお答え

今回の緊急車両用道路に設置された重力式擁壁は傾斜地上に設置されたものです。

P68 の記載の通り、傾斜地上に設置された擁壁である為、『解表 4 - 8 基礎地盤の種類と許容鉛直支持力度(常時値)』を引用する事は難しいと理解しておりますが、松山市としてこの『道路土工指針 - 擁壁工指針』P68 を引用した妥当性についてご回答願います。

【回答】

- ・ ご指摘にある「斜面上でない高さ 8 m 以下の擁壁で、現地の試験を行うことが困難な場合には、解表 4 - 8 に示す許容鉛直支持力度を使用してもよい。」を適用したものではありません。
- ・ 指針 P111 の 5 - 3 - 2 「直接基礎の擁壁における擁壁自体の安全性の照査(1) 3)」を適用し、解表 4 - 8 (指針 P69) を用いる場合で照査しています。